

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成20年12月
和歌山県立和歌山西高等学校

第25回文化祭 11月6日(木)7日(金)



生徒ステージ

模擬店



今年度の文化祭は、全体鑑賞として、初日には、漫才コンビ「ヒーマンスタンド」、コミカダンスチーム「ウマッコ」、ものまね外伝「ミカヒかる」、2日目にはダンスチーム「ダブルロッキングル」らを迎え、楽しく迫力のあるステージを見せて頂いた。生徒達もステージ発表で、コント、歌、ダンス、なぎなた部演舞など、文化祭に向けての練習の成果を披露した。また、今年の文化祭の特徴の一つとなったのが、1、2年次生の展示作品が大変力作揃いということで、審査にも大変困難を要した。また、3年次生は模擬店を出店。3年次は3クラスしかなく、出店数も少ない所であるが、そこは豊富なメニューでカバー。また、家庭部、PTAの皆さんの出店協力もあり、模擬店会場は、よく賑わっていた。



八幡台小学校との交流会 11月17日(水)



毎年実施している八幡台小学校との交流会。今年度は、本校からは80名の生徒が参加し、小学校の児童達と一緒に手芸、実験、将棋、オセロ、ボールゲームなどを行ったり、また、陸上競技などでは本校陸上部の生徒が八幡台小の児童達を指導したりして交流を深めた。

帰る頃には、お互いにすっかり仲良くなり、本校生徒に抱っこされる児童や玄関まで見送ってくれる児童たちもいた。八幡台小学校の児童達もこの行事を毎年楽しみにしているとのことであるが、本校生徒にとっても、自分たちより小さい子らと交流することで、他人を思いやる心がさらに育ちよい経験になった事と思う。



